令和4年3月24日

知立中学校保護者の皆様

知立市立知立中学校長
尾崎 淳一

『『嚴重警戒』での感染防止対策』に伴う本校の対応について

春風の候、皆様におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃は、本校の教育活動に御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、この度、「愛知県まん延防止等重点措置」が解除されたことを受け、本校の対応を下記のとおりとします。

引き続き、県や市の指示に従い、感染防止対策を徹底して、適切に学校教育活動を進めてまいりますので、お力添えをお願いいたします。

記

1 学校運営の基本方針

「愛知県まん延防止等重点措置」の解除後も、引き続き警戒を緩めず、感染防止対策を徹底しながら学校教育活動を継続していく。臨時休業の実施については、感染状況に応じて要否を迅速かつ適切に判断する。

2 感染防止対策の徹底

新型コロナウイルスに「感染しない・させない」ためには、生徒一人一人が自覚をもって感染拡大防止に取り組む必要がある。感染性・伝播性が高いとされるオミクロン株に対応した感染防止対策を、ワクチン接種を終えた者も含めて徹底するよう、指導を行う。

(1) 登下校、放課後及び休日

ア 同居家族等も含めて毎日の健康観察を実施し、生徒等に発熱や倦怠感、喉の違和感等の風邪症状（※）が見られる場合、登校させない。

※ ただし、軽微な症状がある場合の登校は、生徒等の健やかな学びを保障する観点等を踏まえつつ、地域の感染状況や花粉症を始めとする持病の有無など、個別の状況に応じて適切に判断する。

イ 同居家族等に同様の症状が見られる場合も、地域の感染状況等に応じて、登校を控えるよう保護者等に働きかける。

ウ 放課後や休日の学校外における個人の行動においても、感染防止対策について自ら留意するよう生徒に指導する。

エ 登下校中も含め、校内では原則マスクを着用するよう指導する（不織布マスクを推奨）。

ただし、マスクの着脱については、熱中症等への対策を優先させること、着用しない場合は人との身体的距離を十分に確保することを併せて指導する。

(2) 校内における感染防止対策

ア 給食は対面にならないようにし、会話をしないよう特に指導を徹底する。食事後は、速やかにマスクを着用するよう指導する。

イ 「3密」と「大声」の回避、こまめな手洗い、咳エチケットを徹底するよう指導する。

ウ 教室等の常時換気を実施する。

3 教育活動上の対応

(1) 慎重に再開を検討する活動

「感染症対策を講じてもおお感染のリスクが高い学習活動」は、地域の感染状況に応じて、慎重に再開を検討する。

○ 理科における「生徒同士が近距離で活動する実験や観察」

○ 美術における「生徒同士が近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動」

- 各教科等に共通する活動として、「生徒が長時間、近距離で対面形式となるグループワーク等」及び「近距離で一斉に大きな声で話す活動」
- 音楽における「室内で生徒が近距離で行う合唱及びリコーダー等の管楽器演奏」
- 技術・家庭における「生徒同士が近距離で活動する調理実習」
- 保健体育における「生徒が密集する運動」や「近距離で組み合ったり接触したりする運動」

(2) 修学旅行等の校外行事

修学旅行等の校外行事の実施については、行き先の感染状況を確認し、必要に応じて目的地や内容を見直す等、感染防止対策を徹底した上で慎重に判断する。

(3) 学習活動

- ア 教室等においては、生徒の間隔を1メートルを目安に学級内で最大限確保する。
- イ 体育の授業におけるマスクの着用は必要ないが、運動を行っていないときは、可能な限りマスクを着用する。ただし、マスクの着脱については、熱中症等への対策を優先し、着用しない場合は人との身体的距離を十分に確保する。
- ウ 保護者から感染が不安で休ませたいと相談のあった生徒については、生活圏において感染経路が不明な患者が急激に増えており、同居家族に高齢者や基礎疾患がある者がいるなどの事情があって、他に手段がない場合等、合理的な理由があると校長が判断する場合には、指導要録上「出席停止・忌引き等の日数」として記録し、欠席とはしない等の柔軟な取扱いも可能である。その判断に当たっては、高齢者や基礎疾患のある方がいる等の家庭・家族の状況、地域の医療体制のひっ迫の程度等を踏まえることが必要と考える。
- エ 臨時休業等によりやむを得ず学校に登校できない生徒に対しては、タブレットを効果的に活用する等して、適切に学習支援を行う。

(4) 部活動

- ア 対外的な練習試合、合同練習の実施は、実施周辺地域の感染状況に応じて、活動時間や活動場所を検討しながら、感染防止対策を講じた上で慎重に判断する。
- イ 公式戦への参加は、周辺地域の感染状況に応じて、慎重に判断する。
- ウ 生徒が密集する活動、近距離で組み合ったり接触したりする場面が多い活動、向かい合って発声する活動及び室内で近距離で行う発声や演奏を伴う活動については、地域の感染状況に応じて、慎重に再開を検討する。
- エ 活動の開始時と終了時には、生徒の健康状態の把握や感染防止対策指導を行った上で実施する。
- オ 運動を行っていないときは、原則マスクを着用する。ただし、マスクの着脱については、熱中症等への対策を優先し、着用しない場合は人との身体的距離を十分に確保する。
- カ 活動の際には、部室等の共有エリアの一斉利用を控える等、付随する場面での感染防止対策も徹底する。

4 その他

- ◇ 学校内で感染拡大を防ぐためには、ウイルスを持ち込まないことが重要であることから、同居家族等も含めた健康観察、また、「『**『嚴重警戒』での感染防止対策**』に基づき、各家庭においても感染予防に努めていただきますよう、お願いします。
- ◇ 新型コロナウイルス感染症の陽性が判明した、又は濃厚接触者に特定された場合は、速やかに学校等へ連絡をお願いします。(PCR検査等を受けた場合もお知らせください。)

① 知立市立知立中学校	(0566) 81-1370
② 知立中学校契約携帯電話	(080) 4297-1089
③ 知立市教育委員会学校教育課	(0566) 83-1111

※ ①の電話につながらない場合、②、③の順に御連絡ください。